

答 申 書

令和4年2月21日

久米南町まちづくり審議会

令和4年2月21日

久米南町長 片山 篤 様

久米南町まちづくり審議会
会長 駄田井 久

第6次久米南町振興計画について（答申）

令和3年8月6日付けで町長から諮問をうけた第6次久米南町振興計画について、久米南町まちづくり審議会条例第2条に基づき、慎重に審議した結果、適当との結論に達しましたので、答申いたします。

なお、振興計画の推進にあたっては、下記の事項に十分配慮し、各施策を着実に実施していただくよう要望します。

記

- 1 人口減少や新しい生活様式等の社会環境の大きな変化のなかで、持続可能なまちづくりを行うためにも、10年、20年後を見据えた施策を展開し、デジタル化など最新技術の活用や多様性社会の推進など新しい発想をもって、今後のまちづくりと地域課題の解決に取り組むことを期待します。
- 2 良い形で次世代に久米南町を引き継ぐことができるように、郷土愛の醸成など本町の特性を活かした町独自の取り組みを展開し、町民が夢を持つことができ、Uターンや移住を希望する人にも選ばれるまちとなることを期待します。
- 3 ホームページや広報紙、SNSなどを積極的に活用して、町内外に積極的に情報発信を行うとともに、その内容については、情報を受け取る人にとって、できる限り探しやすく、分かりやすいものとするなど、情報が広く伝わる仕組みづくりを望みます。
- 4 本計画の推進にあたっては、社会情勢の変化や町民ニーズを的確に把握し、適切な事業評価と検証を行い、時代に即した柔軟な事業展開に努めるとともに、必要に応じて計画の見直しを図られたい。